

第3回医学用原子分子・原子核データ ワーキンググループ会議事録

1. 日 時 昭和 58 年 7 月 25 日
2. 場 所 日本原子力研究所本部 第 7 会議室
3. 出 席 者 尾内能夫, 伊藤 彰, 岩波 茂, 高橋 旦, 白貝彰宏, 平岡 武,
中井洋太, 高田信久, 沼宮内彌雄, 喜多尾憲助
(欠席者 : 龍福 廣)

4. 配布資料

- (1) 第7回会議事録(案)
- (2) Stopping Power Data の Compilation について
- (3) H₂Oに対する Electron and Proton Stopping Power—グラフ表示の例として
- (4) Reference list—Atomic Data and Nuclear Data Tables, cumulated subject index を中心にしたもの。
- (5) IAEA 岡本氏から尾内氏宛 7月5日付手紙

5. 議 事

- (1) 前回(第7回)議事録の確認

第7回本会合の議事録が次の訂正後原案の通り承認された。

(5-(3) JAMP → JAPM)

- (2) 報告書のまとめ方について — その 1

中井委員から配布資料(2), (3)により, 「阻止能データを本WGとしてどのような資料にもとづき, どのようにまとめるかについて提案が行なわれ, 討論が行なわれた。

また, どのような元素や化合物をとり上げるかについて, 各委員が9月上旬までに, 中井委員宛連絡することになった。

(3) 報告書のまとめ方について ー その 2

喜多尾委員から報告書に掲載する予定の Reference list の資料として配布資料として配布資料(4)が示され質疑が行なわれた。

(4) 尾内委員（グループリーダー）から配布資料(4)について 説明があり、日本からの対応が強く求められているので、しかるべき返事を岡本氏宛出したいので各委員の協力を要請する旨の発言があった。

（喜多尾委員が岡本氏への返事をまとめ、尾内委員長の了承をえて送付することとした。）

6. 次回予定

9月26日(月) 原研本部

以 上